

(仮称) 二宮町資源循環型活用施設指定管理者募集に係る
公募型プロポーザルの選定結果について

公募型プロポーザルにより指定管理者を募集した、(仮称) 二宮町資源循環型活用施設について、「(仮称) 二宮町資源循環型活用施設指定管理者募集要項」に基づき結果を公表します。

1. 施設名

(仮称) 二宮町資源循環型活用施設

2. 選定事業者名

区分	事業者	点数 (/100 点)
指定管理者候補者	株式会社 <small>テ リ ア</small> TERRIA	82.57 点

3. 選定方法

書類審査

「二宮町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例施行規則」に則り、指定申請のあった1事業者の提出書類について確認した後、内容について各選定委員により評価を行いました。

4. 選定委員会

「二宮町指定管理者候補者選定委員会」を設置し、事業者を選定しました。

5. 選定理由

事業者が申請した提案内容は、町が意図する老朽化した(旧)温水プールの有効活用を起点とし、社会課題である「海の磯焼け」の主要因とされるウニの有効利用、ならびに地域で排出される余剰野菜の再活用を組み合わせ、これら複合的な課題を解決する事業を計画するものであり、社会的、環境的、地域的な観点に

において三方良しの解決策として評価されました。

選定事業者は創業して間もない状況であり、過去の実績には乏しいものの、地球温暖化がもたらす環境問題への対策や、一次産業における基盤的な課題解決に対する意識と意欲が高く、大学や水産技術センター等の研究機関との連携を積極的に図っている点も着目されました。

調査・研究を重ねた飼料製造技術、畜養殖技術、出荷管理までの一貫した事業モデルが構築されるとともに、流通促進および販路拡大に関しても綿密な調査・研究を重ね、多様な販売計画を提案している点においても、事業遂行の一貫性や実現可能性が高いことを感じられました。

また、環境面においては、周辺住宅地への影響に配慮がなされており、音、振動、臭気に関する対策も適切に講じる計画であることや、半循環型のろ過システムにより排水量を抑制しつつ、海水の適切な処理を図るなど、地域社会への影響を最小限に留める具体的な取り組みが見受けられました。

加えて、地域貢献に対する取り組みとして、小中高校生への自由研究支援や職場体験プログラムの提供、ふるさと納税返礼品としての活用、地域イベントへの協力など、地域との協調性や教育的効果が期待される部分も特筆すべき点となっています。

以上を総合的に勘案した結果、事業遂行能力及び課題解決能力が高いことが認められ、当該事業者を指定管理者候補者として選定するに至りました。本提案は、社会的意義が高く、事業成功の可能性が期待されるものであり、今後の発展に引き続き大きな期待が寄せられるものと考えます。